

外務大臣 活動記録



2019年9月25日 日米共同声明署名式(官邸HPより)



2019年11月23日 G20外相会合で議長を務める



2019年12月19日 ロシアで3度目の日露外相会談



2019年10月20日 足利・佐野・栃木の台風19号被災地を視察



2019年11月25日 日中外相会談で二国間関係について協議



2019年11月30日 インドのジャイシャンカル外相と日印外相会談



2019年11月18日 Gゼロサミットで挨拶



2019年9月24日 ニューヨークでのG7外相会合



2019年11月12日 米国軍部のトップ ミリー米統合参謀本部議長と面談



2019年11月23日 G20で名古屋の高校生から提言を受ける



2019年12月16日 スペインマドリッドでのASEM外相会合に出席



2019年9月14日 FIVBワールドカップ バレーボール2019女子開幕戦・開会式



日本のリーダーへ

茂木敏充国会通信

2020年 新春号

■国会事務所 / 千代田区永田町2-1-2 第2議員会館1011号室 TEL 03(3508)1011
 ■足利事務所 / 足利市伊勢町4丁目14-6 TEL 0284(43)3050
 ■佐野事務所 / 佐野市堀米町608-8 オフィス堀米2階F室 TEL 0283(21)5350
 ■栃木事務所 / 栃木市大町22-7 MTビル1階 TEL 0282(24)4776

■ホームページ: <http://www.motegi.gr.jp>
 ■E-mail: toshimitsu@motegi.gr.jp
 ■発行所: 自由民主党栃木県第5選挙区支部



2019年11月23日 名古屋で開催したG20外相会合にて

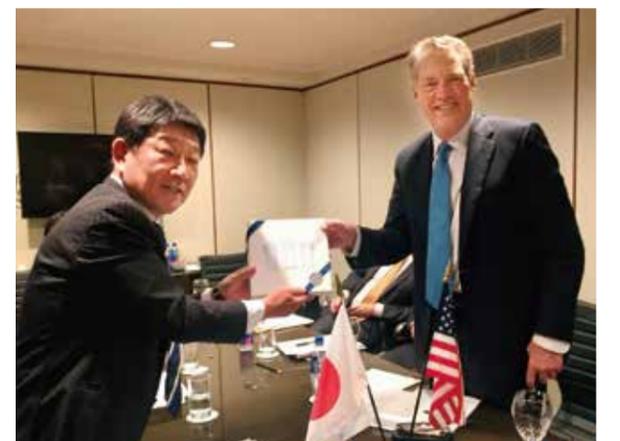
外務大臣・衆議院議員 茂木敏充

新年明けましておめでとうございます。皆様には清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年9月、外務大臣に就任して約4か月が経ちました。就任してすぐ、9月後半にはニューヨークに赴き、国連総会の会合や各国外務大臣との会談を行いました。また私が交渉を担当してきた日米貿易協定も最終合意に達し、昨年12月に臨時国会で承認を得て、本年1月1日から発効となりました。

臨時国会が12月9日に閉会してからは、スペインでのASEM外相会合、ロシアでのラブロフ外相との日露平和条約交渉、中国での日中韓サミットと外交日程、海外出張が続き、慌ただしい年末となりました。

日本を取り巻く安全保障環境が一層厳しさを増し、国際社会の不確実性も高



2019年9月23日 ライトハイザー米国通商代表と、日米貿易交渉について最終合意

まっています。こうした中、これまで安倍総理が推進してきた「地球儀を俯瞰する外交」を更に前に進めるため、「包容力と力強さを兼ね備えた外交」を展開していきたいと考えています。

特に6つの課題に焦点を当て、新たな日本外交を展開したいと思います。

1 日米同盟の更なる強化

地域の安全保障環境が一層厳しさを増す中で、日本外交の基軸である日米同盟の重要性はより一層高まっています。首脳間の活発な往来・会談を通じ、日米同盟はかつてなく強固になっており、外務大臣として、引き続きその強化に取り組む考えです。1月中旬に、米国でポンペオ国務長官との外相会談も調整しているところです。



2019年9月26日 アメリカのポンペオ国務長官と日米外相会談

また、米国に加え、ASEAN諸国、豪州、インド、EUといった関係国と緊密に連携して、自由貿易の推進や航行の自由、質の高いインフラ整備、海洋安全保障分野での能力構築といった具体的な取組を進め、「自由で開かれたインド太平洋」構想を実現していきます。

2 北朝鮮をめぐる諸懸案への対応

北朝鮮との間では、日朝平壤宣言に基づき、拉致、核、ミサイルといった諸懸案を包括的に解決し、不幸な過去を清算して、国交正常化を目指します。北朝鮮による弾道ミサイルの発射は、国連安保理決議に違反するもので、強く非難しています。朝鮮半島の非核化に向けて、国際社会と共に、米朝プロセスを後押し、また、拉致問題の早期解決に向けて、主体的取組を行っています。

3 近隣諸国外交：中国・韓国・ロシア

日中関係では、春の習近平国家主席の国賓訪日を見据え、ハイレベルの往来を積み重ね、懸案を適切に処理しながら、交流・協力を一層発展させます。昨年末には、中国で開催された日中韓サミットにも出席しました。日中関係を新たな段階に押し上げ、「日中新時代」を切り拓いていきたいと思っています。一方で、東シナ海における一方的な現状変更の試みには、引き続き冷静、かつ、毅然と対応していきます。



2019年11月25日 王毅国務委員兼外交部長と日中外相会談

韓国については、北朝鮮問題への対応など、日韓、日米韓の緊密な連携が今ほど重要な時はなく、「未来志向の日韓関係」を築いていく必要があります。そのためにも、韓国側に、旧朝鮮半島出身労働者問題に関する国際法違反の状態を一刻も早く是正するよう強く求めていきます。

ロシアとは、政治、経済等、幅広い分野で関係を一層発展させていく中、「1956年共同宣言を基礎として平和条約交渉を加速させる」との両首脳の合意を踏まえ、領土問題を解決して平和条約を締結する



2019年11月22日 ロシアのラブロフ外相と日露外相会談

●この他にも講演やテレビ出演、そして様々な会議で政策議論を行っています。詳しくはfacebook、twitter @motegingをご覧ください。



との基本方針の下、交渉責任者として精力的に交渉に臨みます。ラブロフ外相とは年末にモスクワで外相就任以来、3回目となる日露外相会談も行いました。

4 緊迫する中東情勢への対応

イラン、シリア情勢など中東の平和と安定は、国際社会全体の平和と安定にとって極めて重要であり、原油輸入の8割以上をこの地域に依存する日本の国益にも直結します。中東各国との友好な関係を活かし、日本の外交努力を継続していきます。



2019年9月23日 ザリーフ・イラン外務大臣と日イラン外相会談

5 新たな国際ルールづくり

自由、公正、開かれた国際市場、公平な競争条件といった自由貿易体制を支える諸原則の維持、強化、また、電子商取引を含む新たなルール作りなど、WTO改革を推進していきます。

また、TPP11協定や日EU・EPA、RCEP等

の経済連携協定の推進も重要です。日本は今後も自由貿易の旗手として、新しい時代の自由で公正な貿易・投資のルール作りをリードしていきます。

6 地球規模課題への対応

昨年のG20大阪サミットやTICAD7の成果を踏まえ、持続可能な開発目標(SDGs)の実現に向け、国際社会における教育、保健、女性の活躍、防災、気候変動、海洋プラスチックごみ等の取組を日本が主導します。また、官民が連携し、開発のフロンティア・アフリカの開発を力強く後押ししていきます。

今年は東京オリンピック・パラリンピックが開催され、外国から多くの首脳・外相等の要人の訪日が見込まれます。様々な機会を活用して、国際社会が直面する課題の解決に、日本がリーダーシップを発揮していきたいと考えています。また、この機会に、栃木県を含む日本の各地方が持っている魅力を世界に向けて発信していきます。

今年の干支は子(ねずみ)。子(ね)年は十二支の最初の干支で、子の字は新しい生命が芽生える様子を表しています。

昨年の台風19号では地元にも大きな被害が出ましたが、一日も早い復旧復興に全力で取り組むとともに、今年一年が皆様にとって安心・安全で幸多い年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

夫人外交

私が外務大臣に就任してから、妻、栄美も国際イベントへの参加や各国の駐日大使夫妻等と親交を深める様々な活動を行っています。



2019年11月29日 アジア夫人友好会にて 駐日インド大使ご夫妻と ランプ点灯の儀式



2019年11月5日 国際福祉協会にて 駐日アフガニスタン大使と懇談



2019年12月5日 タイ・ナショナルデーにて 森大臣らと共に記念撮影



2019年9月30日 中近東アフリカ婦人会 パザーにて各国大使夫人と交流